

ロータリーのルールとマナー
—世界 121 万人のロータリアンが遵守するもの—

平成 25 年 4 月 16 日 (火)

2012-13 年度岡崎城南 RC

直前会長、ロータリー情報・研修委員長 桐渕利次

「ロータリーを楽しむ」ためにはロータリーを知ることが第一です。ロータリーは刻々進化しており、従来の「ロータリーの綱領」は、RI により日本語訳の最終承認がなされ、「ロータリーの目的」に変更されました。

ロータリーの目的は、奉仕を奨励し育むことであり、

- 具体的には①知り合いを広め (クラブ奉仕)
②職業上の高い倫理基準を保ち (職業奉仕)
③奉仕を実践し (社会奉仕・新世代奉仕)
④世界理解・親善・平和の推進を行う (国際奉仕)

以上、五大奉仕に基づく 4 項目を同等、同時に行うように奨励しています。

このロータリーの奉仕理念を育むのは例会です。ロータリアンは各職業の代表として例会に出席することが許されています。このチャンスを逃した会員は、メイクアップにより他クラブの例会に出席することができます。例会に出席し、卓話を聞き、互いに切磋琢磨し、親睦が奉仕の心を育てます。

ロータリーの年会費は、クラブ運営に使われ、奉仕活動には使われません。ロータリーの奉仕は、各会員の理解度に応じた自発的な寄付（ニコボックス、米山記念奨学会、ロータリー財団など）により行われます。これらの二段構えの「二頭立ての馬車」に例えられる会計制度がロータリーの特徴といわれます。例会や親睦を通して奉仕の心を育み、自発的な善意の寄付を行い、奉仕活動に参加する志を築くことこそが、ロータリアンの道であろうと考えます。

ロータリーが最も優れているものの一つに、過去の記録の管理・保存があります。例え長いブランクがあっても会員の所属年数・寄付額は合算されます。ロータリーには変えるべきものと変えてはならないものがあります。クラブの歴史・各年度が残した諸記録はかけがえのない貴重なものであり、クラブ担当者には大切に管理・保存する責任があります。

以前週報では、卓話は録音された上で正確に記録されました。現在週報に代わるホームページ（以下 HP）の役割は重要です。広報は主観を控え、客観的に正確な報告を行うことが、真の高い評価に繋がります。HP はクラブの公式な記録として、クラブ会員のみならず、地区ガバナーや他クラブにも発信するものであり、担当者にはその自覚と責任が求められます。

- 1) ロータリアンの三大義務、他；
 - ①会費納入
 - ②出席；身分の終結（4連続欠席、50%出席、ホーム30%出席）
 - ③雑誌「ロータリーの友」の購読その他；RI並びにRCの定款・細則を遵守する、新会員を推薦する、入会3年未満の会員は地区大会・地区協議会・IMに出席する委員会活動やその他ロータリー・プログラムに参加する

- 2) 「四つのテスト」の実践；ハーバートJ・テイラー
 - ① 真実かどうか
 - ② みんなに公平か
 - ③ 好意と友情を深めるか
 - ④ みんなのためになるかどうか（ロータリーの倫理基準）

- 3) 「ロータリーの2つの公式標語」を座右の銘とする
 - ① 「超我の奉仕」 “Service above self”；B. フランクリン・コリンズ
 - ② 「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」
“He profits most who serves best”；アーサー・フレデリック・シェルドン

- 4) その他の標語の実践
 - ・ 「入りて学び、出でて奉仕せよ」 Enter to learn, go forth to serve”
(ケンドリック・ガーンジーS.)
 - ・ 「ロータリーにノーはない」 “To do your part when called upon”
(ガイ・ガンディカー) ロータリーは頼まれたら全力で役割を果たす

- 5) マナー
 - ・ 服装にもTPOがあり、RI会長代理、ガバナー、ガバナー補佐、卓話者、ビジターなどに気遣い、彼らと同等の服装を基準とする
 - ・ 「信頼の証」ロータリーバッジを付ける
 - ・ 時間を守る、期日を守る、出欠の返事やアンケートには迅速に応える
 - ・ 例会欠席は幹事事務所に連絡する、例会では私語を慎む
 - ・ 例会は最後まで出席する（60%ルールあり）
 - ・ ロータリーの飲食は手弁当が原則、クラブ会費の使用には留意する
 - ・ どこで会ってもロータリアン同志会釈し、親睦に努める
 - ・ やむなくマナーに反したときはニコボックスへ

- 6) 資料；「年次計画書（予算）」「年次報告書（決算）」「岡崎城南RCクラブ要覧」
「ロータリー情報マニュアル」「ロータリーへようこそ」「わかりやすいロータリー」他